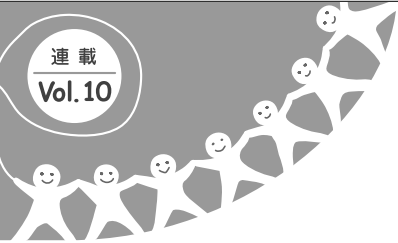


# できること もちよりで行こう!

【草の根ささえあいプロジェクト】

連載

Vol.10



すべての人が「生きることってすてきだな」と感じられるために  
～居宅介護事業所でこぼこ～

「できることもちよりで行こう!」は、問題や困り事を抱えた方により、い、＜できること＞をみんなで＜もちより＞、ささえあつていこうというメッセージです。「1人ができることを、10人でもちよればどうなる?それが100人になったら、一体何が起きる?」そんなことを、連載を通してみなさんと考えることができたうれしいです。

## 一般社団法人 草の根ささえあい プロジェクト

〒453-0041  
名古屋市市中村区本陣通5-6-1  
地域資源長屋なかむら  
TEL/FAX: 052-462-1281  
E-mail: kp.grassroots@gmail.com  
HP: <http://grassroots.jimdo.com/>

執筆者：  
居宅介護事業所でこぼこ  
口屋初理/須藤倉生



草の根ささえあいプロジェクト(以下「草P」)が2013年7月からスタートさせた、地域で生活する障がいを持つ方の日常生活をお手伝いする「居宅介護事業所でこぼこ」(以下「でこぼこ」)をご紹介します。

### できること、できないことがあって「でこぼこ」

「でこぼこ」と聞いて不思議な名前だなと感じるかもしれません。「でこぼこ」の利用者さんとヘルパーは、それぞれに得意・不得意があり、考え方も違います。利用者さんが手助けしてほしい部分をヘルパーが補いながら一緒にやってみると、少しずつできるようになっていきます。逆に、利用者さんの得意なことや経験を教えていただき、ヘルパー自身も成長します。

人は違って当たり前と認め、みんなが同じ社会で生きる生活者であり、「できること、できないことのでこぼこを持った人の集まる所」、そんな想いが「でこぼこ」という名前には込められています。

### 「でこぼこ」から始まるつながり

「でこぼこ」は、障がいの種別関係なくすべての方が対象です。「でこぼこ」を利用されている方で特徴的なのは、区役所、保健所や他の事業所からの紹介だけでなく、草Pの活動を通じて出会い、つながってきた人や団体から紹介されてきた人、草Pのボランティアグループ「猫の手バンク」でつながった人たちがいることです。

それは本人の意向を無視した一方的な抱え込みなのでは?と思う方もいるかもしれませんが、制度を説明したり、サービスを提供している事業所が他にもあることなどをご本人が分かる形で丁寧にお伝えして、ご本人に合った所を選んでいただいています。実際に他の事業所を利

用されている方や、障害者総合支援法等に定められたサービスは利用せずに生活されている方もいます。

ただ、「でこぼこ」を利用しなかったからといってつながりが切れるわけではなく、いつでも応援に行くよということも伝えてあります。いつでも利用できる所とつながりがあることで安心して生活を送ることができる人もいます。「でこぼこ」はそんな存在でありたいと思っています。

### でこぼこ故に

草P全体に共通している想いとして、「でこぼこ」は、お互いの弱さを認め合うことを大切にしています。誰も弱い部分を持っている中で、弱い部分・できない部分を指摘するのではなく、弱い部分も大切にして、相手を理解したいという気持ちで関わり合うことを大切にしています。

その表れとして、「でこぼこ」が本人主体の支援を実践していくために、良い支援のアイデアを出し合ったり、勉強会や外部の研修に参加したり、当事者の方とヘルパーとの関わりの中で、知識の面でも気持ちの面でも日々発見や学びを深めています。

そして、私たちが「すべての人が生きることってすてきだなと感じられるために」と言うときの「すべて」の中には、見守る形で関わってくださる地域の方々も含んでいます。もしこの記事を読んで、関わってみたいと思われた方はお気軽にご連絡ください。

## 居宅介護事業所「でこぼこ」ヘルパー募集♪

「でこぼこ」では、障がいを持つ方の地域での日常生活をお手伝いするヘルパーを募集しています。初めは誰でも不安はありますが、先輩ヘルパーが支えてくれます。一緒に活動できる仲間になってくださる方からの応募を待っています。

■連絡先: 052-462-1281 お気軽にお問い合わせください。